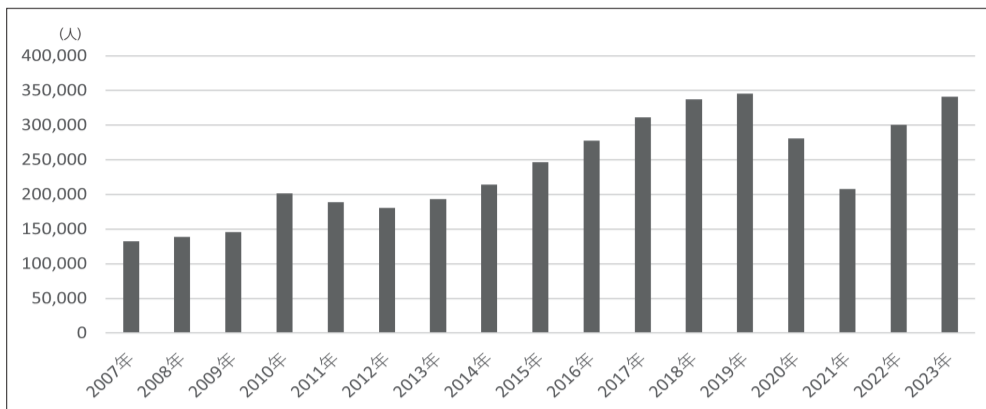
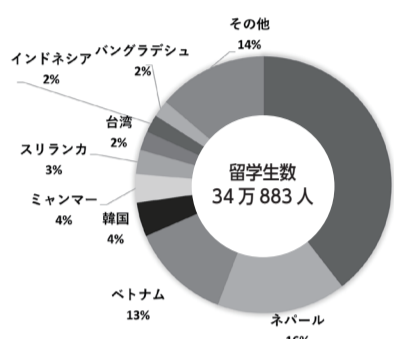


# 外国人留学生数回復傾向

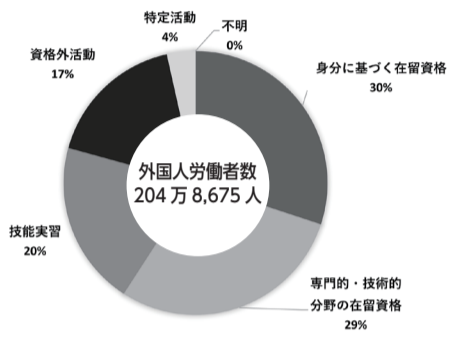


(図1) 外国人留学生数

令和5年末現在における在留外国人人数について (入管庁)



(図2) 国籍・地域別留学生数比率



(図3) 在留資格別外国人労働者数比率

「外国人雇用状況」の届出状況まとめ (令和5年10月末時点) (厚労省)

入管庁は3月22日、令和5年末現在における在留外国人人数について、令和5年末時点での在留外国人は、341万992人(前年末比3.3万5779人増)で過去最高を更新した。令和5年末時点での在留外国人は、341万992人(前年末比3.3万5779人増)で過去最高を更新した。

その中で在留資格「留学」の人数は34万883人(同年4万245人増)となり、コロナ前の水準近くまで回復した(図1)。

また、厚労省が1月に公表した「令和5年10月末時点の外国人雇用状況の届出状況」では、



発行所  
特定非営利活動法人  
国際留学生協会  
〒185-0011  
東京都国分寺市本多2-6-5  
電話 (042)349-6392  
1部 440円 (本体 400円)  
年間購読 1,800円  
年4回発行 (1月、4月、7月、10月)  
郵便振替口座 00180-2-278722  
https://ifsa.jp  
kokusai@ifsa.jp

編集方針  
一、多文化共生社会の推進  
一、留学生への物心援助  
一、留学生の向学心助長

主な記事から  
▼留学生の就職支援 (3)  
▼災害特集 (4・5)  
▼現代日本の源流(人物伝) (6・7)  
▼ことばの力 (8)

## 公開シンポジウム 「外国人受入れ新時代 在留外国人等基本法に向けて」

1月25日、日本国際交流センター(JCIE)は公開シンポジウム「外国人受入れ新時代—在留外国人等基本法に向けて」を衆議院第一議員会館で開催した。JCIEの「外国人材の受入れに関する円卓会議」では、2018年から在留外国人等基本法の必要性について議論し、今年1月に「新



パネルディスカッションをするパネリスト 提供: JCIE

組織ができることを願

開会のあいさつでは、JCIE理事長の狩野功氏は「日本の良さを残しながら、包摂的社会をつくる事が大事。入管法一

「外国人材の受入れに関する円卓会議 公開シンポジウム 「外国人受入れ新時代—在留外国人基本法に向けて」 2024年1月25日 主催(公財)日本国際交流センター

外国人労働者数は204万8675人(前年比約22万5950人増)となり、初めて200万人を超え過去最高となった。在留資格別比率は図

3のとおり。「資格外活動」のうち、「留学生在留資格別比率は図

「法律は意思表示でありメッセージである」という意見も出た。外国人に対する政策や各論の議論が進む中、大前提となる考え方を、日本が明確に示すことが求められている。

## 世界の窓

こう。まずお隣の韓国では、ソウルの汝矣島公園、昌原市の「鎮海」、古都慶州が名高い。中国では、武漢市の東湖磨山桜公園が有名で、同公園と米国のワシントンのポトマック河畔タイダルベイソン、青森県の弘前公園の三箇所を「桜の世界三大名所」と謳っているようだ。海峡を隔てた台湾の阿里山では、日本統治時代に持ち込まれたソメイヨシノ、在来種の山桜、その二つを掛けあわせたものなど、いまでは多様な桜が咲き誇る▼ヨーロッパに目を移すと、花の都パリにはパリ植物園をはじめ複数の桜名所があり、「SARKURARA」「HANAM I」が、そのまま定着している。ストックホルムの王立公園、ドイツ・ベルリンの壁の跡地、チェコ・プラハのペトシンの丘公園も名高く、またスペイン西部エクストレマドゥーラ州のヘルテ渓谷は200万本の桜で埋め尽くされているという▼米大陸ではワシントン・ポトマック河畔を筆頭に、ニューヨークのセントラルパーク、「バンクーパー桜祭り」が広く知られたカナダ・バンクーバー、同じくカナダのトロントのハイパークなどが、桜の名所として知られている▼桜の花言葉は「精神の美」「優美な女性」「純潔」などで、「精神の美」は日本の国花として、日本人の心の純粋さ、美しさを表すもの、後二者は桜の美しさを象徴する言葉だとされている。日本人は、桜の花に、単なる植物の美しさ以上のものを見出し、託してきた。そのような日本を象徴する花が、世界中で愛でられるようになったことを、素直に喜び、誇りたいと思う。

今だけ! Wキャンペーン 家具家電付き / 光熱費無料 / WiFi無料

初期費用 0円+0円 家賃1ヶ月

English 日本語

東京最大級7,000室のシェアハウス管理数!

株式会社クロスハウス